

くめしま

2019

11

NO.212
月号



町民運動会
俵さし小学生の部
優勝!!



TOPICS

- ・くめスポ第17回町民運動会
- ・風しん抗体検査、乳がん検診予約案内、
高齢者インフルエンザ予防接種

人口の推移

令和元年9月末現在

男	4,152人
女	3,645人
計	7,797人
世帯	4,002世帯



第18回 久米島町肉用牛共進会

10月1日、町家畜セリ市場で第18回久米島町肉用牛共進会が行われました。久米島町の牛は後ろから見ると横幅があり、発育標準を上回る大変素晴らしい牛と高評価を頂きました。審査結果は下記のとおりです。

■若雌1類

順位	出品者	出品牛
優秀賞1席	知念 直喜	えり
優秀賞2席	亀島 竜星	ほしざくら
優秀賞3席	吉永 安克	あつし
優秀賞4席	安村 隆一	ふうりん
優秀賞5席	赤嶺 海	はなぐにしよう

■若雌2類

順位	出品者	出品牛
優秀賞1席	知念 直喜	★ひでさち
優秀賞2席	高良 吉浩	いず
優秀賞3席	祖根 浩樹	ゆきざくら
優秀賞4席	當間 旭	すいらんのはな
優秀賞5席	伊敷 善武	まりやす

■成雌1類

順位	出品者	出品牛
優秀賞1席	吉永 安克	みえこ
優秀賞2席	翁長 一成	しろ
優秀賞3席	翁長 愛桜	あんな
優秀賞4席	山城 昌泉	ゆめしげ
優秀賞5席	翁長 豊	ゆりえ

■成雌2類

順位	出品者	出品牛
優秀賞1席	翁長 一成	★しょうこ
優秀賞2席	亀島 智弘	ひでかつ
優秀賞3席	翁長 豊	なみ
優秀賞4席	亀島 智	ひさかつ
優秀賞5席	国吉 明	第6かねひら

■子牛育成雌

順位	出品者	出品牛
優秀賞1席	亀島 竜星	じみちゅう
優秀賞2席	知念 直喜	さちひさ
優秀賞3席	翁長 豊	みさ
優秀賞4席	翁長 一成	えるめす
優秀賞5席	吉永 安克	だいすけ

■特別賞

項目	出品類	出品牛
沖縄県農林水産部長賞	若雌2類	★ひでさち
沖縄県畜産振興公社賞	成雌2類	★しょうこ
沖縄県農業共済組合長賞	若雌1類	えり
沖縄県家畜改良協会長賞	成雌1類	みえこ

★は県畜産共進会派遣候補牛



ヘアセットで
美しく♪



すてくおとなしい



牛汁は具たくさんで
肉厚どろどろ

ぴあ映画 初日満足度1位 (11月3日ぴあ調べ)
 第92回 キネマ旬報ベスト・テン 文化映画3位
 第43回 日本カトリック映画賞
 2018年度 全国映画賞 特別賞
 第36回 日本映画復興奨励賞
 文部科学省 特別選定映画
 厚生労働省 推薦映画

認知症の母と耳の遠い父と離れて暮らす私—

ぼけますから、 よろしくお願いします。

ドキュメンタリー映画

広島県呉市。泣きながら撮った1200日の記録

上映日：12月6日（金） 午後6時開場 午後6時半上映 場所：具志川改善センター

前売り券 大人300円 小学生から高校生100円 幼稚園以下無料

当日券 大人500円 小学生から高校生100円 幼稚園以下無料

チケット売り場：山里ゆんたく市場、産業まつり会場（認知症サポートチームブース）、他
 主催 認知症サポートチーム 後援 地域包括支援センター
 お問い合わせ先：福祉課 地域包括支援センター 985-7124 担当：安里・平良 病院担当：鈴木

清水A優勝

【第17回】久米島町町民運動会

晴れ渡った秋空の下10月6日（日）に第17回久米島町町民運動会が行われ、約600名の町民が参加しました。

町民みんなが楽しめる18の競技が行われ、大会新記録（4種目）、大会タイ記録（4種目）と大変好成績の結果となりました。

■大会新記録

俵ざし女子	美崎	15分07秒5
1500M	美崎	4分23秒04
バリエティーリレー	なかさと東	1分52秒00
夫婦2人3脚	清水A	1分31秒05

■大会タイ記録

100M小学生女子	清水A	14秒10
100M中学生男子	なかさと東	11秒50
100M高校男子	なかさと東	10秒90
100M一般女子	なかさと西	14秒50

■総合成績

優勝	清水A
準優勝	大岳
3位	なかさと東



▲優勝チーム「清水A」



▲学年継承リレー



▲1500M（大会新記録）



▲入場行進



▲組合せリレー



▲かけっこ30M



▲足ヒレリレー

尿酸について パート2 飲酒や運動で尿酸が増える？

私たちの体は

細胞でできています。
細胞の核の中にプリン体があります。

筋肉細胞は2ヶ月周期で生まれ変わります。古い細胞は血液に溶け肝臓に回収されます。その際、細胞の中のプリン体も回収され、代謝され尿酸になります。激しい運動をすると筋肉の新陳代謝も高まり、尿酸の産生量も増えます。

高尿酸血症

7.1mg/dl 以上
になると



尿から500mgの尿酸を出すためには、2000mlの尿を排泄する必要があります。2000mlの尿を排泄するためには、それ以上の水分の摂取が必要です。

乳酸は体の疲労物質です。運動の前にクエン酸の含まれるレモンや梅干しを摂取することによって、乳酸の増加を抑制できます。

激しい運動やアルコールが乳酸を増やし尿酸の排泄を邪魔する

筋肉細胞

寿命、疲労(激しい運動)

分解

プリン体

代謝

尿酸

血液の中にはいる
普通の量
5.0mg/100cc

便から
200mg

腎臓を通り排泄

尿から
500mg

十分な水分の
摂取が必要

尿量2000ml

肝臓

肩こり解消!ストレッチ&ヨガ

筋肉を柔軟に使える身体づくり、また、呼吸法を身につけて心と体の調子を整えていきましょう。お気軽にご参加下さい。

【日 時】11月15日(金) 19:00～20:30 【場 所】旧久米島中学校体育館(儀間5番地)

【持ち物】室内シューズ、飲み物、マット(必要な方)

【参加費】無料 【申込み】当日受付

お問い合わせ先 久米島町健康増進施設(SMAP) ☎851-3098
久米島町役場 福祉課 ☎985-7124



健康増進施設SMAPから
無料開催のお知らせ!!

訪問看護つむぎのご案内

久米島で初めての訪問看護事業所を10月1日、公立久米島病院内に開設しました。地域の方に寄贈していただいた看板が目印です。

訪問看護は、看護師が自宅に訪問し、医師の指示により点滴などの処置、健康管理など、さいごまで安心して自宅で暮らせるためのお手伝いをします。子どもから高齢者まで、医療保険または介護保険で利用できます。

くわしい内容や手続き、料金などは、訪問看護つむぎまでお問合せください。



お問合せ先
訪問看護つむぎ
☎985-4466

今年度41歳～47歳になる
男性のみなさま!!



風しん抗体検査はうけましたか？

風しん抗体検査・予防接種は全国の医療機関で受けられます。お手元に無料クーポン券が届いた方は早めに受けてください。

島内・公立久米島病院 ☎985-5555 ※事前の予約が必要です
・球美の島診療所 ☎896-8036 ※事前にお問い合わせください

乳がん検診予約のご案内

昨年度 乳がん検診を受けなかった方が対象です!

予約受付:11月13日(水)～11月20日(水)

※子宮頸がん検診は、予約の必要はありません。

検診日程:12月11日(水)～12月14日(土)午前中まで

検診会場:イーブ情報プラザ

～11月上旬に対象者に検診案内を送ります。届きましたら目を通して予約してくださいね～



高齢者インフルエンザ予防接種

期 間:公立久米島病院 令和元年10月16日(水)～令和元年12月28日(土)
球美の島診療所 令和元年10月16日(水)～令和2年2月29日(土)
※事前予約は必要ありません。

費 用:個人負担1,000円(上記期間内に限ります)
生活保護受給者のかたは無料です。
※①接種期間を過ぎますと、全額自己負担での接種となります。
※②領収書での払戻しは行っていません。

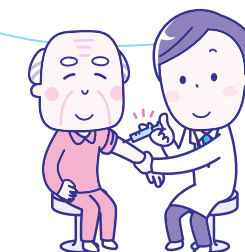
対 象:久米島町に住所のある方で、次のいずれかに該当する方

- ①65歳以上の方
- ②60歳以上65歳未満の方で、心臓・腎臓・呼吸器等に障害のある方(※身体障害者手帳1級の方)
- ③64歳の方で令和元年度内に65歳となる方

★対象者へ10月上旬に予診票を送付しています。

準備するもの

- ①予診票(必要事項を記入)
- ②保険証
- ③身体障害者手帳(60～64歳の方で1級の方。)



お問合せ先 久米島町役場 福祉課 TEL 985-7124

シリーズ3. 「学ぶ」世代のために

<島の現状と施策の方向性>

教育環境の充実、子育て環境の充実同様、島の子育て世代にとって最も重要な要素のひとつです。また、昨今ニュースや雑誌で「教育移住」という言葉が多くみられるとおり、移住促進策の柱のひとつでもあります。豊かな自然の中で子育てをしたい、同時にしっかりと教育を受けさせたい。そう考え移住先を探す家族も少なくありません。

現在、島内には2つの幼稚園、6つの小学校と2つの中学校があり、2019年（令和元年）の在籍生徒数は小学生合計462人、中学生合計219人となっています。第2次総合計画策定におけるワーキングチーム「教育」グループで実現したいことのトップに「学力向上のための環境・支援体制づくり」があがっています。その背景には、部活動と家庭学習のバランスが悪い、家庭で子どもの勉強をサポートする親が少ない、子どもたちが夢を描ける機会が少ないため勉強する動機が薄い、などの問題があげられ、幼稚園からの規則正しい生活の習慣化、早い時期からの家庭学習の習慣化に加えて、小中学生向けの公営塾開校も検討課題のひとつです。

島で学ぶ子どもたちが夢を持ち、その実現に向けて確かな力をつけていくために、学校、家庭、地域が連携して子どもたちを支援していくこと。また生涯学習を通してすべての世代が個人の生活の充実及び、地域づくりに貢献できることを目指します。

<計画に位置づけられた事業の成果や課題など>

●中学校学習支援員配置事業（教育課）

事業内容	久米島高等学校魅力化推進事業に関連する町立中学校の学力向上支援に対し、地域おこし協力隊制度を活用した中学校学習支援員を配置し、基礎学力向上支援事業の円滑な運営に資することを目的とする。 基礎学力の向上とは自分で学び続ける力（学校を卒業した後も自分自身の力で学び、成長していける力）を身につけることと位置づけ、「①基礎知識・技術の習得及びそれを活用する力」「②自主学習習慣の確立」の2種類の学力の向上のための方策を講じていく。	
成果目標	まなびや登録者数	H30実績 西中⇒76名、球美中⇒80名
事業効果	「①基礎知識・技術の習得及びそれを活用する力」を定着させる方策とし、“授業支援”“補習”により授業をサポートすることで、より深い理解の助け、つまずきの解消、理解度に合わせた対応、学びなおし、復習・練習の機会を得ることができる。 「②自主学習習慣の確立」の方策としては、“まなびや”の開催により、授業以外で学ぶことに集中できる場所・気軽に質問できる場所の確保ができる。また、支援員と一緒に勉強方法を組み立てることで、勉強の効果を高めることができる。等により「自学自習」を促し、勉強に対する姿勢を整えることができ、勉強へのモチベーションを上げることができる。	
改善点又は今後の取組方針	いまだに少なくない生徒の「自己肯定感」の低さは、自ら課題に挑戦していくことに消極的であることが原因であると考え。また小学校までの学習で身に着けている「読み」や「計算」の能力が中学校の勉強レベルに達していない生徒が見られる。授業や課題を解く際に「基礎的な知識・技能」が定着していないため、解決の妨げになっていることも多いため継続的に支援が必要である。	

●各種教室・講座運営事業（教育課）

事業内容	①読書の日イベント（読み聞かせ会）、②母の日・父の日プレゼントづくり教室、③夏休みものづくり教室、④平和学習会、⑤読書まつり、⑥CGG運動、⑦ヤングフェスティバル、⑧三線教室、⑨手話教室、⑩講演会等の社会教育、⑪生涯学習講座、⑫教室イベントを実施	
成果目標	講座の開催回数	H30実績⇒12回
事業効果	母の日・父の日プレゼント教室やホタル観覧会などのイベント参加を通して、久米島の伝統工芸や自然環境などを知るきっかけ作りができた。ヤングフェスティバルでは町内の子どもたちが日頃から取り組んでいる成果を披露し、子どもたちの自主性や創造力の向上に繋がった。	
改善点又は今後の取組方針	イベントや教室を開催する際に学習する目的をしっかりと定めて取り組めるようにする。	



学童クラブ（放課後児童クラブ）について

来春、久米島町で初めて学童クラブ（放課後児童クラブ）が風の帰る森に開所します。

▼学童クラブとは

就労・介護、疾病等により昼間保護者が家庭にいない小学生（1年生～6年生）の子どもたちに対し、授業終了後（放課後）に適切な遊び及び生活の場を提供しその健全な育成を図るものです。

▼事業概要（一部抜粋）

- ・放課後の子どもたちの健康管理、情緒安定
- ・遊びを通しての自主性、社会性、創造性を培う
- ・家庭や地域での遊びの環境づくりの支援
- ・家庭との日常的な連絡、情報交換など
- ▼具体的な過ごし方（例・平日の場合）
- ・授業終了後放課後送迎（保護者もしくは送迎車）、登所、出欠確認など
- ・自習学習
- 宿題や自習学習に取り組む
- ・おやつ（補食）
- 夕食までのエネルギー、栄養補給をする
- ・自由時間（遊び・休息等）屋内外での遊び



△学童クラブイメージ図（上）と施設の外観（下・10月撮影）

・お迎え（保護者もしくは送迎車）、閉所
▼スタッフ
子ども一人ひとりの発達の特徴などを理解し、保護者と連携して子どもたちの育成を支援するスタッフが常駐します。
詳しい募集要項等については久米島町（福祉課）役場からの案内にてご確認ください。

お問合せ プロジェクト推進課 ☎985-7141 一般社団法人 久米島風の帰る森 kazemoristaff@gmail.com

風の帰る森は web サイトにて進捗情報を発信しております！

URL : <http://kazenokaerumori.com> [f @kazenokaerumori](https://www.facebook.com/kazenokaerumori) [i kazenokaerumori](https://www.instagram.com/kazenokaerumori)

今回は、今島で行われている「空き家調査」についてお話をさせて頂きます。空き家を所有されている皆様には、町からアンケート票が届いていたかと思えます。

この調査は、今、全国的に問題になっている空き家についての「空き家等対策の推進に係る特別措置法」に基づいた調査です。この調査により危険な空き家や、将来危険になる可能性がある空き家については、適正な管理が行われていない「特定空家」と認定され、認定された場合、除却、修繕、立木竹の伐採等の措置の助言又は指導、勧告、命令がなされる可能性があります。場合によっては行政代執行による強制執行も可能とされています。

こうなってしまうのは、「宝」であるべき「家」が負債となってしまうのです。

一方、各地域ではそうなる前に活用を考え、再生方法を考え、実行された事例も増えてきています。大切な資産。そうなる前に、適正な管理が行える活用方法を一緒に考えてみませんか。

空き家相談会開催のお知らせ

日 程：11月9日（土）、23日（土）10時～16時 場 所：仲原家（真謝20番地）
お問い合わせ ☎894-6488 info@shimagurashi.net
※予約なしでも大丈夫ですが、予約いただくと確実です。



～島です！

砂浜を 歩いたお礼に ゴミ拾う

美ら島川柳最優秀賞

沖縄県と沖縄観光コンベンションビューローが8月の観光月間にて募集した美ら島川柳の最優秀賞に江藤さんの作品「砂浜を歩いたお礼にゴミ拾う」が選ばれ、9月27日に大田町長へ受賞報告しました。江藤さんは福岡県出身で、内地では花粉症にひどく悩まされていたが、久米島へ移住し、裸足で砂浜や芝生を歩き、久米島の自然と触れ合う中で体の調子が良くなったそうです。その感謝の思いを川柳に込めたと話しました。また、自身の経験を妊活中の方や妊婦さんにも久米島パワーを教えたいという思いから「裸足で歩くアーシングウォークとゴミ拾い」を企画し、30日明け方朝日を浴びながら実施いたしました。



まわりと違って大丈夫！

LGBT性の多様性を考える

LGBT（性的少数派の総称）は人口の約5%存在し、だれにも打ち明けられず苦しむ人がたくさんいると話すレインボーハートプロジェクトokinawa代表の竹内さんこと「きよちゃん」が久米島の小中学校・PTA連合会向けに講演会を開催し、性の多様性についてお話ししました。竹内さんもLGBTであり、自身の体験談から当事者の心情や、多様性を尊重した社会の取り組み事例を紹介し、児童たちは一人ひとりの良さと違いを認め、自分らしくを大切にすることを学びました。

きよちゃん電話相談は第4土曜日午前9時～正午
☎070-5491-3228（専用ダイヤル）



離島行政を学ぶin久米島

沖縄国際大学前津ゼミ学生と意見交換会

沖縄国際大学法学部地域行政学科の前津ゼミを受講する学生ら17名が、9月30日に離島行政の現状と課題の調査として久米島町役場を訪れました。学生達は久米島町の人口減少や、観光・経済振興、久米島高校離島留学生受け入れについて質問し、大田町長ならびに町職員、地域おこし協力隊と意見交換を行い、久米島町の現状と課題、課題対策に向けた取り組みについて学びました。初めて久米島に来た学生も多く、飛行機からみた海と緑の自然豊かな景色に感動したと話し、意見交換の中でも話が合った観光客リピーター率について身をもって体験したそうです。



満月の夜に勇壮な舞

兼城獅子舞・兼城十五夜村あしび

旧暦8月15日にあたる9月13日、満月の月明りのもと、十五夜行事として兼城獅子舞が行われました。

兼城獅子舞は200年以上の歴史を持つ伝統行事で、五穀豊穡と無病息災を祈り、獅子がドラや太鼓の音と、お面をつけたハチャブローに誘われて拝所や集落各地に現れ、舞回りました。獅子の勇壮な舞に多くの観客が魅了されました。翌日14日には兼城公民館にて兼城十五夜村あしびが行われ、三大伝統芸能（獅子舞・白瀬走川・しゅんどう）や民謡ライブ、子ども達のエイサーが披露され、大いに盛り上がりしました。



久米島町敬老会

令和元年9月13日（金）久米島町敬老会を開催し、350名ほどの方にご参加いただきました。余興には“沖芸大琉球芸能専攻OB会”による舞踊の数々を堪能し、敬老の日を盛大にお祝いすることができました。

新百歳祝訪問



9月15日に今年、新百歳を迎えられる（字儀間）宮平貞様の自宅へ町長が慶祝訪問を行いました。



私達が久米島の振興を提案します！

玉川大学フィールドワーク発表会

9月17日、仲里庁舎にて東京都町田市にある玉川大学の観光学部学生によるフィールドワーク発表会が行われました。学生達は地域創生学習の一環で久米島を訪れ、3日間企業や民泊関係者、島ぐらしコンシェルジュなどを訪れ聞き込みや、島での生活を体験し、「観光」「移住定住」「教育」の観点で若者目線で考える久米島の地域振興について発表し、参加者は学生達の町民への負担がなく持続可能を意識した提案に耳を傾けました。

学生からは、久米島を調べている内に自分たちが久米島のファンになったと感想を述べていました。



ご協力いただきました関係者のみなさま
ありがとうございました

琉球古武術中興の祖 平信賢先生（字真謝出身）顕彰 琉球古武術・空手術演武大会

11月17日、琉球古武術保存振興会主催の第6回琉球古武術・空手術演武大会が開催されます。本大会は琉球古武術保存振興会の創立80周年記念にあたる国際的な大きな大会で、日本を含めて17カ国、およそ270名の方が久米島町に来島します。入場自由ですのでぜひ見学にお越しください。

日時／11月17日（日）午後1時～5時
場所／久米島ホテルドーム
内容／琉球古武術型と組手の演武、各国空手各流派演武、琉神と球美若獅子太鼓による演舞
入場無料
ただし、撮影禁止

令和元年度那覇地区中体連の結果について

本町の中学生が令和元年9月まで参加した各競技の結果をお知らせします。
なお、個人種目については、入賞者氏名を記載します。

野球（6／7～8）

<1回戦>	球美中	0-4	仲井真中
<1回戦>	西中	1-0	上山中
<2回戦>	西中	0-11	小禄中



バスケット（6／7～8）

<男子1回戦>	球美中	30-72	神原中
<男子1回戦>	西中	63-67	首里中
<女子1回戦>	球美中	41-49	寄宮中
<女子1回戦>	西中	57-18	上山中
<女子2回戦>	西中	17-120	金城中



バレー（6／7～8）

<女子1回戦>	球美中	0-2	浦西中
<女子1回戦>	西中	0-2	真和志中



サッカー（6／7～8）

<1回戦>	球美・西中	0-0 (PK2-3)	首里中
-------	-------	-------------	-----



陸上（9／20）

<共通男子砲丸投げ>	4位	高嶺 蓮	10m10cm	(西中)
<共通男子走り高跳>	2位	知念 琉月	1m65cm	(西中)
<共通女子100H>	2位	又吉りこの	17秒4	(球美中)
<共通男子100m>	4位	新垣 海矢	11秒6	(球美中)
<2年女子100m>	3位	シサレリ音仁	13秒7	(西中)
<2年男子100m>	4位	金城 楓樹	12秒3	(西中)
<2年女子400mR>	6位	西中	55秒4	(西中)



手話で広がるコミュニケーションの輪 ～やさしい手話教室修了式～

令和元年度やさしい手話教室が全日程を終え、9月17日に修了式が行われました。今回は12名の受講生が4ヵ月余り全18回の講座で、手話の基礎から簡単な日常会話に加え、聴覚障害についての知識や、障害を持っている方々の生活や文化を学びました。修了式では、手話サークルとの交流会も行われ、楽しい雰囲気の中で教室を終了することができました。今後は手話検定試験に向けて学習し、手話習得を目指します。



お問合せ 教育委員会 ☎985-2287 FAX985-2856



救急医療週間を実施しました！

これは、「救命の連鎖、お見知りおきを！」をテーマに、9月8日(日)から、「救急の日」を含む9月14日(土)までの一週間に救急医療週間とし、毎年全国の消防本部で行われている救急啓発運動のことです。「救急の日」及び「救急医療週間」は、救急医療及び救急業務に対する町民の正しい理解と認識を深めると同時に、救急医療関係者の意識の高揚を図ることを目的としています。

期間中の9月12日(木)には、当消防本部において救急技能展示訓練が行われ、認定救命士による特定行為に主眼をおき、2つの隊で想定訓練を実施しました。また、町内の事業所へ職員が出向いて応急手当講習会を開催し、心肺蘇生法の普及・啓発を行いました。

久米島消防は、多様化・高度化するいかなる救急現場においても対処できるようより一層の努力をし、今後もさらなる救命率の向上に努めて参ります。



・低血糖発作傷病者へのブドウ糖投与処置
(認定救命士による特定行為)



後列左から
吉野剛教育長、平良弘光消防団長、浜元浩消防長
前列左から
仲与志勇斗消防士、儀間秀得消防士、宇江城翔副士長、
山城大虎消防士

署内消防職員意見発表会を開催しました！

9月17日(火)に当消防本部において行われたこの意見発表会は、消防職員の職務に対する士気の高揚を目的としたもので、日頃の業務で体験したことや提言などを、職員自らの言葉を通じて自由に発表するというものです。今回は4名の職員が意見発表を行い、審査委員長に吉野剛教育長を迎え、その中から見事最優秀賞に選ばれた儀間秀得消防士が、11月1日(金)に北中城村で行われる第40回沖縄県消防職員意見発表会に派遣されることになりました。

久米島町消防団、第34回南部消防操法大会で2位の快挙！

9月27日(金)に糸満漁港内で行われた第34回南部消防操法大会小型ポンプ操法の部において、久米島町消防団が出場6団体中2位という快挙を成し遂げました。この大会は、消防団員によるポンプ操作やホース延長などの正確性と、消防団員として必要な規律と礼式などの節度を競うもので、実際の災害を想定して行われた訓練です。久米島町消防団は今後もさらなる技術の向上に努め、久米島町の安全を守ります。



左から前原朝孝、伊是名和明、平良隆平、真栄平翼、棚原翔太

9月出動状況 ()は、令和元年累計

・救 急	33件 (264件)	・風水害	0件 (0件)
・火 災	0件 (1件)	・捜 索	0件 (2件)
・救 助	0件 (1件)	・その他	2件 (20件)

合計……… 35件 (288件)



今月のテーマ 推薦入試と期末試験、体調管理が肝要

大空に またわき出でし 小鳥かな 高浜 虚子

一段と深まる晩秋、皆様はいかがお過ごしでしょうか。
10月に中間試験を終えたと思ったら、11月末には期末試験が控えています。受験生においては沖縄県内をはじめ、各地で推薦出願がピークを迎え、小論文や面接対策などが焦眉の急といった所です。これから冬に入ろうかというこの時期は体調を崩しやすい時期でもあります。薄着を避け、温かい飲み物をとって体温を高めましょう。手洗いうがい、規則正しい生活で体調管理を行いましょう。

上旬は、明治から昭和にかけて名を馳せた俳人による秋の名句です。高校生が一人、またひとりと自分の未来に向かって天高く飛翔していく、そんな情景が目浮かぶようです。万里一空、未来へ。



期末に向けて、頑張ります！



高校生同士で授業するのも面白い！

ちゅらゼミ ～これって売れるかしら～

9/18 にちゅらゼミを行いました。店頭販売を通して「ニーズに応える」ことを学習しました。商品は帽子、ドライヤー、洗剤、タオル。一癖も二癖もあるお客さんに対して「このお客さんには、何を伝えれば売れるかな？」を考えてもらい、課題解決能力を高めました。この経験を基に、来年の文化祭はもちろん、面接やプレゼンテーションにも活かしてもらえたらと思っています。



ハブの遺伝子解析とヒトゲノム

ゲノムとは遺伝情報のことです。2018年に沖縄科学技術大学院大学をはじめとした研究グループがハブの全ゲノム解析を終えました。これによって、ハブ毒に対する抗毒素開発の効率化や新規医薬品開発が期待されます。ヒトのゲノム解析は2003年に完了しています。

ヒトの病気や老化などのメカニズム解明は、日進月歩の勢いで進んでおり、ビジネスの世界でも注目されています。



久米島高校体育祭で激走

9/28 (土) に久米島高校体育祭が行われ、職域対抗リレーに久米島学習センタースタッフが出場しました！第一走者森山、第二走者亀場、第三走者新井、第四走者西村、応援団長浦西の陣営で臨みました。

転倒アクシデントがあったものの、完走することができました。皆様の温かいご声援、有難うございました！お疲れさまでした。



お問い合わせ 勉強に関するご質問など、お気軽にお問い合わせください！スタッフが丁寧にお答えします！

☎ 070-3802-2739 E-Mail : kumejuku@gmail.com

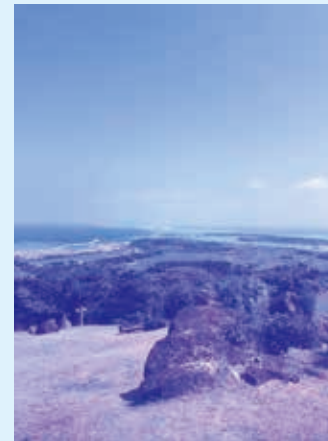
フェイスブックも更新中 「久米島学習センター」 で検索！

フェイスブック
QRコード



第5号 じんぶん館だより

今回は、芸術の秋、スポーツの秋な1枚をお届けします！食欲の秋は写真がいっぱいあり過ぎて選べませんでした。



“時を駆ける久米島”

皆さんお久しぶりです。寒くなってきたので、体調管理にお気を付けください。11月の終わりには組踊の公演があります。今回の写真は、登武那覇で組踊の自主練習をしている時に、時代をしみじみと感じた1枚です。久米島に来て一年半が経ちますが、飽きませんね。これからも毎日を楽しみながら、成長していきます。それではまたお会いしましょう！

(石井拓登)



“スポーツの秋、、、の帰り道”

秋が深まってきました。最近、ホテルドームでのバドミントンに参加しています。今回の1枚は、その帰りに鳥島の堤防で撮りました。スポーツをしたあとは、気分がよくなるので、みんなテンションが高いポーズになっています。季節ごとに変わっていく久米島の空の色は、いつ見ても飽きません。

(三好夏鈴)



久米島高校
魅力化プロジェクト
I.C. UNIFORM

じんぶん館ブログ“離島留学生の日々”が魅力化HPにてリニューアル！是非こちらも読んでください。→

農業委員会だより

農業委員会総会（許認可業務の審議会）が開催されました。町農業委員会では、9月25日仲里庁舎において、令和元年度第6回農業委員会総会を開催し、申請のありました案件を審議しました。

- ① 農地法第3条の規定による許可申請
→ 5件 審議の結果許可されました。
- ② 農地法第4条の規定による許可申請
→ 1件 審議の結果許可されました。
- ③ 農用地利用配分計画（案）に係る意見について
→ 1件 審議の結果許可されました。
- ④ 農業振興地域整備計画の変更案について
→ 1件 審議の結果許可されました。

令和元年度第8回（11月）農業委員会総会の開催日

→ 11月25日（月）

許可申請書及び届出書等の申請締め切り日

→ 11月15日（金）

お問合せ 久米島町農業委員会 ☎985-7134

目指せ!! 誰もがいきいき暮らせる島へ!

■男女共同参画推進条例ができました。

男女共同参画社会とは、男女がお互いを尊重しあい、職場や学校、家庭や地域などのあらゆる分野で、性別にかかわらず個性と能力を十分に発揮できる社会のことです。久米島町では誰もがいきいき暮らせる島をめざします。

■男女共同参画推進審議会が発足しました。

久米島町男女共同参画推進計画を作るために審議会を発足しました。審議会では男女が共同して様々な活動ができる島づくりのための推進計画を考えます。審議委員は下記のとおり。

【久米島町議会議員】 吉永 浩

【久米島町婦人会】

仲宗根麻衣子・上江洲幹子

【久米島町青年団協議会】

山城 隼人・新垣 美鈴

【久米島町教育委員会】 濱元 尚哉

【久米島町福祉課】 仲地 紀夫

【久米島町議会事務局】 吉永千枝美

久米島デジタルヘルス プロジェクトと予防医 療の観点から

内科医 仲村武裕

久米島デジタルヘルスプロジェクトと予防医療の観点から食欲と生活習慣病について少しだけお話させて頂きます。

多くの場合私たちは「これが欲しい」について理由を考えません。コンビニで目の前にあるアイスクリームをつい買ってしまう理由を自問自答はしない。ビジネスの多くは技術を用いてそんな私たちに對して「これ欲しいよね？」と提案することで成り立っている。テレビCMからコンビニのレジ前のお菓子、AIを活用したアマゾンのおススメに至るまで誘惑はいっぱい。欲望の根源は生存本能ですから、誘惑に抗えず熟慮せず自分の食欲・欲望に従ってしまうのは自然です。

問題は、私たちの社会が自由にモノを買って食べられる社会であることです。そこを規制することも技術の使い方が次第では可能でしょう。例えば、未来の自動化されたコンビニでは、肥満の人を感知して、菓子パンを買えなくする

もしくはレジで「1万円」と表示される、もしくはそもそもコンビニに入れないくなる：かも。ただそんな管理社会を誰が望むでしょうか？でもこのままでは生活習慣病によって国の財政は破綻しかねないので将来本当にそんな超管理社会になってしまうかも知れません。

超管理社会を退け自由にモノを買って食べられる権利を守るためには、自由でありながら欲望はコントロールされているという状態を目指す。技術御の方にこそAIや最新技術を用いるべきです。話が複雑になりますが、何を買っても自由なのに肥満になるほどアイスや菓子パンを買わなくても満足というヒトに、みんながなる、ということ。近い将来、欲望そのものを技術的に変えることが出来る時代が来るようです。ある歴史家いわく、未来の人類は「我々は何を欲することを欲するの？」という観点から最新技術を用いてヒト自身の在り方を変えていくだろうとい

ます。大げさに言えば、久米島での研究もその大きな変革の流れの一つです。更に言えば、自由な社会を守り、幸福であるための研究、とも言

西銘老人クラブの「第56回沖縄タイムス教育賞」受賞を振り返って

記 古濱 秀彦

（在沖三島郷友会 事務局長）

詩人、室生犀星（むろうせいせい）は詠つ。「ふるさととは遠きにありて思ふもの……」と。なんと温もりを感じさせる詩なのでしょう。

「故郷久米島」は、那覇から約100km西方に在る。

そこは、感受性旺盛な幼少期を温かく包み込み、育み癒やしてくれた地。

那覇で暮らすこと40年余。諸般の事情で帰省は容易でない。故郷を思い、時にこの詩を口ずさむ。

辞書によると「故郷（ふるさと）」は、「自分が生まれ、育ったなじみ深い土地」とあります。

嬉しくて自慢したい事があり、この際、この地と人を褒めるため文書を認めることにしました。

心の奥に宿る故郷、久米島。忘れてはならないのは、生み育ててくれた両親、励ましを受けた地域の人々や学び舎等へのご恩。

思い浮かべるのは、母に手を引かれて行った小学校の入学式、恒例行事の学事奨励会等の状況。

学校で先生に学び、地域の爺さんに逞しさを、婆さんに優しさ作法、大人たちと

の日常生活に必要な農作業やイマール、野遊び等の体験を通して成長しました。幼少期の体験は生涯生き続けるものです。あの頃から半世紀ほど経過しました。だが、今も学校現場や地域で子どもたちに昔遊びや農作業体験を通して、学ぶ楽しさを情熱的に伝える活動をしている人達が居ます。しかも久米島に居るのです。その人達に関し新聞に掲載された記事の内容や調べたことを紹介します。

今年の3月18日、県内の教育分野で研究・実践に顕著な成績を上げた個人、団体を顕彰する「第56回沖縄タイムス教育賞」受賞者の贈呈式・祝賀会が那覇市のホテルで開催されました。今回、久米島の「西銘老人クラブ」が「社会教育部門」賞受賞という快挙を成し遂げ、町長はじめ教育長・校長先生・郷友関係者など多数が駆け付け祝福しました。

最高90歳、平均83歳。豊かな農村、西銘で育った老人たちの活動を掻い摘まんで紹介します。

2006年から町立大岳小学校の子どもたちと昔遊びで交流開始。2008年からは「放課後子ども教室」に。以来11年間、少子高齢化が進む島で、学校を起点に世代間交流を通して地域の絆を結び。

昔遊びは、皆でのおもちゃの手作り。竹とんぼや紙鉄砲、水鉄砲、こま、アダン葉の風車などを一緒に作り、遊び方を手ほどきする。「ゆんたく」や「遊び」ながらの作業は、「コミュニケーション力」を向上させ、協同する楽しさや大らかな性格を育てます。

受賞に関する選考委員長の講評は、1. 平均年齢80歳以上の人生経験豊かな高齢者と子どもたちが日常的に接することで、知識や地域の伝統が脈々と引き継がれている姿は、他の地域の模範になり高い評価を受

けた。2. 老人クラブの受賞は、教育賞の半世紀余の歴史の中でも初めてであり、地域の高齢者と子どもたちの触れ合いが減少している昨今の社会の中で注目される取り組みだ。たくさんの方の示唆を与えてくれるものだと思う。と同クラブを賞賛しました。

今回の受賞は、学校・町行政機関・クラブ・地域の連携が有効に働いたと思います。大岳小学校側が活動を評価し応募申請に着手。申請には証明資料の添付は必須です。同クラブは、活動内容を詳細に記録しており、同賞の選考の際、その資料の存在が奏功しました。

祝賀会で受賞を喜び合う人々を見て、この快挙と老人パワーにあらためてエールを送りました。

関係者が大勢集う会場は、故郷が「持続可能な魅力有る島」へと進む空気で包まれ「しまくろうとば」と「祝杯」を交わし盛り上がりました。

老人たちの「温もり有る活動」は、次の世代に確実に継承されて行きます。人口減少の歯止めという課題を抱える故郷ですが、なじみ深い土地で生まれ育ち貴重な体験をした子どもたちが、必ずや課題解決の糸口を見つけてくれるものと信じます。大事業の成就に乾杯。

写真沖縄タイムス授賞式写真



どうしたら叩かない 子育てができるの？ ～ポジティブ・ディシ plin（前向きな子育て） のすすめ～

小児科 渡邊 幸

生活習慣病という言葉から個人の行動の責任が問われがちですが、人間に生存本能があり我々が自由な社会を選択している以上、必ず一定割合で生活習慣病は出てきます。であれば、生活習慣病になるのは根本的にはそのひと個人の責任ではなく、自由な社会を選択している私たち全員に責任があります。その責任感を持つて研究したいと考えます。

11月は児童虐待防止月間です。実は家庭における子どもへの暴力や体罰は世界中の国で行われており、その根底には昔ながらの慣習や子供の人權に対する認識不足があることがわかっていきます（国連の調査



「感情に流されず、一呼吸おく癖をつける」

①自分が「いらだった時」は子どもに「ストレス時の対応」を教えるチャンス
怒鳴ったり叩いてしまうと、学ばせたいのとは逆のことを教えてしまう。言葉で伝えたり、相手を思いやる方法を示す絶好のチャンス。

②ぐずっているキレている子どもを前にした時、頭にAをよぎらせる
感情的になりそうになったら息を吸って、「長期的な目標」を頭に浮かべる。

③その年齢の子供の特徴を知り・思い出す
2歳は不満への対処法を学ぶ時期（イヤイヤ、癪癪は必要）など、大人から見ると無駄に思えたり、迷惑なことも、子供にとっては物事を理解し、自立するために必要な事ばかり。なんで子供がそこまでムキになって大人の指示に抵抗するのか、少し子供目線を考えてみましょう。

まだまだあるのですが、書ききれないので、気になる方はぜひ書籍を手にとってみてください。

参考：「ポジティブ・ディシプリン」のすすめ ジョーン・E・デュラント著（明石書店）



募集

■職域バレー参加チーム募集

久米島町体育協会主催の久米島町職域バレーボール大会が、令和元年11月13～15日の日程で開催します。職場の親睦と融和のため多くのチームの参加を募集します。

参加申込期限 11月5日（火）
申込問合せ 体協バレー部 津波
☎985-7122（企画財政課）

■第33回職域フットサル大会

フットサル競技の普及発展と町民の健康増進を図るとともに各職場団体の親睦・交流を目的として開催します。多くの参加お待ちしております。

【大会日程】

日時 12月8日（日）午前10時
場所 久米島ホテルドーム
参加資格 町内在住の事業所及び各種団体で5～10名で編成したチーム（愛好者によるチーム編成も可）
締切 12月4日（水）午後5時までに電話で申込

【監督会】

日時 12月4日（水）午後7時
場所 仲里庁舎1階会議室
※参加必須
参加費（保険料、体協助成金含む）
一般 3000円
中・高校生 1500円

主催 久米島町体育協会（サッカー部）
お問合せ 前泊伸介
☎070-3803-3920

※相談時間は1人30分
※相談は無料、秘密は厳守されます。
お問合せ 総務課 ☎985-7121

お知らせ

■地域行政懇談会

内容 町民の声を反映した町政運営を行うことを目的に、町民の皆様と町長が町行政について話し合う行政懇談会を開催いたします。

日程 12月4日（水）午後6時30分
球美中学校
12月5日（木）午後6時30分
具志川改善センター



久米島町役場にて配布

イベント

■久米島車エビフェスタ

内容 車エビの生産量日本一を誇る久米島で今年も「車エビフェスタ」を開催いたします。車エビ料理の屋台や車エビつかみ取り、抽選会、ステージイベントを用意しています。皆様のお越しをお待ちしております。

日時 11月23日（土）
午前11時～午後4時
場所 水産物加工処理施設前広場

■第18回久米島町産業まつり

内容 久米島の特産品や苗木即売、久米島高校園芸科の展示即売を実施いたします。その他車エビつかみ取りやエアークイズ、ピエロによるパフォーマンス等イベントをたくさん用意していますので、皆様ぜひ遊びにいらしてください。

日時 12月1日（日）
午前9時～午後3時
場所 久米島ホテルドーム

相談

■無料法律相談

内容 財産、相続、金銭、賃借、契約などの法律問題
日時 11月8日（金）午前10時～正午
午後1時～午後4時
場所 仲里庁舎2階会議室
※予約制とします。
当日受付も行いますが、予約の方が優先となります。

お問合せ

総務課 ☎985-7121

■農林業センサス調査（全国）

内容 農林業を営んでいるすべての農家、林家や法人を対象に農林業の実態調査のため、調査員が調査票を配布いたします。ご協力よろしくお願いします。

期間 12月～3月
調査期日 2月1日時点
内容 年末調整及び法定調書等の作成のしかたについて説明会を開催いたします。

日時 11月22日（金）午後1時30分～午後4時
場所 具志川改善センター
お問合せ 北那覇税務署 税務課
☎877-1324
☎985-7127

久米島博物館「臨時休館」

久米島博物館では館内の照明設備、空調設備の改修工事に伴い下記の期間、臨時休館致します。なお、工事完了予定日は令和2年1月31日を予定しており、臨時休館日以外は通常どおり開館し、館内の一部で工事を継続いたします。工事期間中は、ご不便おかけいたしますが、ご理解とご協力をお願い申し上げます。



臨時休館日 11月26日（火）～12月8日（日）

11月25日（月）と12月9日（月）は定期休館日となり、臨時休館後は12月10日（火）より開館いたします。

広告

久米島で
「くもんの先生」を
募集しています



くもんの先生説明会

会場 イーフ情報プラザ
日程 12/6（金）18:30～20:00
12/7（土）10:30～12:00

※日時が合わない場合は、個別に説明会をさせていただきます。お気軽にご相談ください。

資料請求・説明会
お申し込みは、お気軽にこちらから
受付時間 9:30～17:30 土・日・祝日を除きます

0120-834-414

スマホサイトはこちらへ▶
ホームページ
くもんの先生 検索



公文教育研究会
〒900-0006
沖縄県那覇市
おもろまち1-1-12

KUMON



正しく知ろう！電波利用のルール

電波は、スマートフォン、無線LANなど、様々な形で利用されています。また、消防・救急無線などの重要無線は国民生活の安心・安全を支えるインフラとなっています。しかし、無免許での電波の不正使用などのルール違反も多発しています。このため、総務省沖縄総合通信事務所では電波に関するルール作りと、良好な電波利用環境の維持に取り組んでいます。

不法電波でこのような重大な問題が起こります

不法電波は、携帯電話やテレビ・ラジオに障害を与えるなど、日常生活に悪影響を及ぼすばかりか、消防・救急、鉄道、防災行政、警察、飛行機など人命にかかわる重要な無線通信を妨害して、私たちの生活を脅かします。

11月11日～17日は「税を考える週間」です

国税庁では、国民の皆様には租税の意義や役割、税務行政に対する知識と理解を深めていただくため、1年を通じて租税に関する啓発活動を行っていますが、毎年11月11日から17日を「税を考える週間」として、集中的に様々な広報広聴施策を実施しています。

令和元年の「税を考える週間」は、テーマを「暮らしを支える税」とし、以下のとおり実施します。



- 1 国税庁ホームページによる広報
- 2 SNSを利用した広報
- 3 講演会の実施や関係民間団体等との連携
- 4 社会保障・税番号制度・ICTを利用した申告・納税手続などへの国税庁の取組
- 5 消費税の軽減税率制度に向けた国税庁の取組

税に関する情報は国税庁ホームページ（www.nta.go.jp）へ

国税分野におけるマイナンバー制度に関する情報は、（www.nta.go.jp/mynumberinfo/index.htm）

歴代の思いを胸に、新たな世代の挑戦が始まる。



ガサン ワカ チャラ

現代版組踊

月光の按司
笠末若茶良

島の心を伝える渾身の舞台。

2019 11/30 (土)

久米島町具志川農村環境改善センター

【昼公演】開場:13:00 開演:13:30

【夜公演】開場:17:30 開演:18:00 全席自由席 無料

演出:蔵當慎也 音楽監督:寺嶋トモヒロ 衣装:金城菜々美

お問い合わせ:久米島町教育委員会 TEL:098-985-2287



現代版
組踊
シリーズ

琉球古典芸能「組踊」の手法を用いながら、南島詩人平田大が地域に眠る伝承・伝説に、新たなアレンジを加え、独特な世界観を確立した「古くて新しい」圧倒的感動の舞台が「現代版組踊」です。様式美を忠実に継承する「伝統組踊」に対し、「現代版組踊」は、その歴史に敬意を払いながらも、沖縄芸能の未来を拓く革新的なジャンルとして、国内はもちろん海外からも高い評価を得ています。

健康保険証が
ご利用できます

からだの痛み・悩みを

自宅で解消!

ご自宅まで往診します



＼こんな方にオススメ／

肩や腰の
痛み
なかなか
とれない方

高齢や障害、
その他の原因で
外出が
困難

75歳以上の
高齢者
からだに
障がい
のある方

治療内容 リハビリ、機能訓練、はり、お灸、マッサージ

琉球治療院 久米島店

詳しくはwebを検索!

琉球治療院

検索

お気軽にお問い合わせください【営業時間 9:00~18:00】

TEL.098-985-5070

広告